

224	款・項・目	1・1・2	目名	維持管理費	目的の決算額	2,235,012	224												
	細事業名	2・1 農業集落排水施設維持管理事業																	
	細事業コスト	12,771,887	【うち人件費 1,728,291 うち減価償却費 7,295,753】																
事業の目的																			
対象（何を、誰を対象として） 農業集落排水施設																			
目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 維持管理を適切に行い、良好な状態で汚水が流れ、処理されるようにします。																			
評価指標	指標名	R1年度実績値		/	R1年度計画値	単位													
	維持管理面積	10.3		/	10.3	ha													
				/															
				/															
農業集落排水施設の維持管理を行いました。なお、農業集落排水事業は公共下水道に統合され、今年度末で廃止となりました。																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間処理水量</td> <td>41,328.1m³</td> <td>42,017.2m³</td> <td>43,254.9m³</td> </tr> <tr> <td>日平均処理水量</td> <td>113.2m³</td> <td>115.1m³</td> <td>118.2m³</td> </tr> </tbody> </table>									平成29年度	平成30年度	令和元年度	年間処理水量	41,328.1m³	42,017.2m³	43,254.9m³	日平均処理水量	113.2m³	115.1m³	118.2m³
	平成29年度	平成30年度	令和元年度																
年間処理水量	41,328.1m³	42,017.2m³	43,254.9m³																
日平均処理水量	113.2m³	115.1m³	118.2m³																
1 管理委託																			
(1) 木の山処理場維持管理委託により、排水施設の保守点検及び水質の管理を行いました。																			
(2) 電気保安業務委託により、自家用電気工作物を良好な状態に保つことができました。																			
(3) マンホールポンプ清掃委託によりポンプ施設を良好な状態にしました。																			
2 緊急修繕																			
実施内容	処理場内の弁の取替や、マンホール蓋の修繕を行いました。																		
	木の山処理場	平成29年度		平成30年度	令和元年度														
事業の評価	妥当性評価	市がこの事業を縮小した場合、施設の事故や流下能力の低下により、農業集落排水の使用に影響が出るため、市が実施すべき事業です。																	
	有効性評価	農業集落排水の維持管理を行い、施設の機能を保持し、未然に事故を防止することができました。																	
	効率性評価	長期的な計画に沿って調査や工事を行うことにより、効率的な維持管理が実施でき、長期的な視点で経済性を考慮することができました。																	
事業費	2,235,012		左の財源内訳																
			国県支出金	地方債	その他	一般財源													
			0	0	2,235,012	0													